

2020年度日本学生支援機構貸与奨学金（第二種）「二次採用（追加募集）」の申込について【大学院】

採用月：初回振込日 令和3年1月8日(申込日11月20日まで)

【事前手続き】

日本学生支援機構奨学金希望者は、**11月2日から11月13日まで**に申込手続きに必要な提出セット(封筒)を郵送または教育推進・学生支援部学生課奨学掛の窓口で入手してください(期限厳守)

【申込資格】

高度の研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる人。学力基準、家計基準等、詳細については「貸与奨学金案内(大学院)」を参照ください。

【申し込み手続き】

日本学生支援機構奨学金希望者は、下記を参考に不備、不足のないよう必要な書類を提出した上で、スカラネット(インターネット)による申込みをしてください。※片方の手続きでは申込みは完了しません

手続	内容	締切など
提出セット(封筒)の受取	申込手続きに必要な提出セット(封筒)を郵送または教育推進・学生支援部学生課奨学掛の窓口受取。	【配布期間・場所】 11月2日(月)～11月13日(金)※(期限厳守) 9:00～17:00 学生課奨学掛(総合研究10号館1F) ・郵送を希望する方は下欄を確認ください
【交付書類を郵送希望の方】 申請書類について、郵送での交付を希望の方は「提出・問い合わせ先」に記載のメールアドレスまで至急ご連絡ください。メールの件名は「日本学生支援機構奨学金申請書類郵送希望」とし、本文に「氏名」、「学生番号」、「第二種奨学金」、「交付書類返送用のレターパック発送予定日」を明記してください。 メール送付後は速やかに、下記「提出・問い合わせ先」まで、簡易書留またはレターパックライト(370円)にて返送用のレターパックライトを郵送してください。返送用のレターパック(折り曲げ可能)には宛て名を記入し、「氏名、学生番号、第二種奨学金」と明記したメモをつけてください。届き次第、提出用の封筒(オレンジ色)に入れた申請書類を返送します。		
提出書類の準備	1. 交付書類(特に冊子「貸与奨学金案内(大学院)」)を熟読する。 2. 保証制度(人的・機関)などを検討する。 3. 必要書類(収入証明書等)を不備のないよう揃える。 4. 「スカラネット入力下書き用紙」「確認書兼同意書(3頁参照)」「奨学金申込内容【大学院】」「収入計算書」を記入する。 5. 採用結果通知送付用の「レターパックライト」を準備し、必要事項を記入する(採用結果通知送付用のレターパックライトの記入方法について参照)。 6. 提出用封筒(オレンジ色)の氏名欄、連絡先欄に記入。チェック表で確認しながら、必要書類を封筒に入れる。	
書類提出 ※締切厳守※	提出方法 提出書類を提出用封筒(オレンジ色)に入れて提出してください。 奨学金の申請に係る必要な提出書類は、提出用封筒の表に記載していますので、確認のうえ過不足のないよう提出してください。 ※郵送で提出する場合は、提出書類のうち「スカラネット入力下書き用紙」の提出は不要です 書類(封筒)の提出と引き換えに以下を受取ってください。 (郵送の場合は、メールでお知らせします。) ・「書類提出者への案内」(スカラネット入力に必要なパスワード等が記載されたもの)	【提出期限】 11月9日(月)から11月20日(金)17時まで ※郵送で提出する場合は必着 【提出先】 学生課奨学掛 9:00～17:00(窓口) 郵送で提出する場合は、「提出・問い合わせ先」に記載の住所にレターパックライト等の追跡可能な郵便で郵送してください。 【遅延書類(提出日までに揃わなかった書類)の提出期限】 11月27日(金)
スカラネット入力 ※締切厳守※	「書類提出者への案内」の指示に従い、「スカラネット入力下書き用紙」の内容通りにスカラネット入力を完了する。	【奨学金選択】定期採用 奨学金選択を誤った場合は申込が無効となるので注意！ 11月24日(火)まで
採用決定・「返還誓約書」提出 ※要提出※	振込予定日に通帳記帳にて振込の有無を確認。 採否通知を「レターパック」にて受け取る。(採用者には奨学生証・返還誓約書等が同封されています。) 返還誓約書を作成の上、提出書類と併せ、提出期限内に提出する。 ※通知受取り、返還誓約書の提出がない場合は、採用取消となる場合があります。その場合、すでに振込まれている奨学金を全額返戻する必要があります。	【初回振込予定日】 1月8日(金) ※口座情報等に誤りがあった場合、翌月になることがあります。 【採用決定通知】 1月下旬予定 【返還誓約書提出期限】 2月中旬予定

○手続きに関する注意事項

※**保証制度**について:人的保証・機関保証のいずれかの保証制度を選ぶ必要があります。申込時に連帯保証人(原則として父または母)、保証人(原則として4親等以内の親族で父母以外の別生計の方)をたてることができない場合は、機関保証制度に加入するようにしてください。

※**「確認書兼同意書」**の記入について:次頁を参照し、不備のないようにしてください。

※証明書類により確認する内容以外は、**インターネットの入力内容が申込内容となります**ので、誤りがないよう正確に入力して下さい。入力内容の誤りによる不利益は本人の責任となります。

※申込前に**「奨学金貸与・返還シミュレーション」**で奨学金の貸与額及び返還額等を試算することをお勧めします。

<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

※現に貸与を受けている奨学金から新たな奨学金へ変更(「移行」)する場合、自動的に移行できないことがあります。該当する場合は、採用時にお知らせしますが、別途手続きが必要となりますのであらかじめご了承ください。

